



としょだより

No.6
11月号



イベントの多い2学期。11月も、読書週間・学校教育祭・持久走記録会と、イベントが目白押しです。毎年おなじみではありますが、それぞれ、「高学年として初めての」や「小学校に入って初めての」など、今年しか味わえない雰囲気があるはずです。全力で楽しみましょう！

最近はめっきり朝晩の気温が下がり、イベントの疲れもさることながら、急な寒さの訪れに体調を崩している人もいるかもしれません。「少し調子が悪いなあ」と感じたときには、暖かい部屋の中でゆっくり読書をするのもおすすめです。『家読』ですね！



読書週間イベント開催中！



10/28(火)～11/7(金)は読書週間です。

読書週間ならではのイベントとして、本を借りるごとに文化委員や先生とじゃんけんをしてスタンプを押すポイントカードにチャレンジできます。ポイントをためると、しおりや折り紙、ポストカードなどがもらえます。引き換えは読書週間が終わったあとでもできますよ！

期間中は毎日4冊借りることができます。読み終わったら返却して、たくさん借りて読もう！
文化委員や先生のおすすめ本もぜひ読んでね。



読書週間が終わってしまったあとも、たくさん本を読みましょう！



【図書室からのお願い】

ページがはずれていたり
やぶれたりしている本が
あったら、図書室の先生に
教えてね。



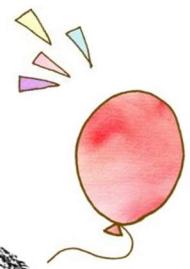
【ひまわり号スケジュール】

11/4(火) ひまわり号巡回
11/18(火) ひまわり号回収

☆読書週間にちゅう
どくしょしゅうかんちゅう

「家読(うちどく)」にチャレンジしてみましよう！

がっこう くば
(学校から配られるプリントに
ないようきにゅう 内容を記入してね)



「家読（うちどく）」ってどんなこと？

「家読（うちどく）」は、「家庭読書」のこと。

「家族ふれあい読書」という意味で、「家族みんなで読書をすることで家族の
コミュニケーションを深める」ことを目的にした読書運動です。

家読(うちどく)にむずかしいきまりはありません。



- 家族や身近な人と同じ本を読む
- 家読(うちどく)の日、時間を決めてみんなでそれぞれ本を読む
- 読んだ本の感想をみんなで話し合う
- 自分のおすすめの本を教えてあげる
- 家族や身近な人に本を読んであげる など…



家族や身近な人と本を楽しむことができれば、

それが家読(うちどく)です！

「読書に取り組みたいけど、どんな本を読めばいいかわからない」

「今日 本を借りたいけれど、あと1冊何にしよう？」

「自主学習にも役立つ本を読みたいけど、あるかなぁ？」

そんなあなたにおすすめの本、あります！！

おおはしせんせい
大橋先生

おすすめ！



おおはしせんせい
通岩先生

とおりいわせんせい

通岩先生

おすすめ！



*ジャングルの
チョコレート工場

やまだせんせい
山田先生

おすすめ！

てらだせんせい こばやしせんせい
寺田先生、小林先生

おすすめ！

